

## 当社投資信託の基準価額の下落について

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社を設定する投資信託である下記ファンドにおきまして、基準価額が前営業日比5%超下落いたしましたので、お知らせいたします。

### 1. 基準価額が前営業日比5%超下落した投資信託

投資信託の名称	基準価額		変動幅	騰落率
	2022/5/10	2022/5/9		
アメリカン・ドリーム・ファンド	10,922円	11,712円	-790円	-6.7%

### 2. 基準価額の下落要因

インフレ率の上昇やロシアのウクライナ侵攻、新型コロナウイルスに関連したサプライチェーンの混乱など、今後の経済成長に影響を及ぼす可能性が高い要因がみられる中、米国10年国債利回りが3年半ぶりの高水準に達するなど金利上昇に対する懸念も強まり、5月9日の米国株式市場はグロース株を含め全般的に下落しました。その結果、上記ファンドの基準価額は5%超の下落となりました。

### 【ご参考】市場環境

#### 株式市場

株価指数		2022/5/9	2022/5/6	騰落率
米国	S&P500指数	3,991.24	4,123.34	-3.2%
	Russell2000グロース指数	1,053.27	1,110.47	-5.2%

#### 為替市場（対日本円レート）

	2022/5/10	2022/5/9	騰落率
米ドル	130.03	130.78	-0.6%

（出所）Bloombergなどのデータをもとに新生インベストメント・マネジメントにて作成

※当資料をご覧いただくに当たっては、次頁に記載された内容をよくお読みください。

1/2

## 【投資信託に関わるリスクについて】

投資信託は一般的に、国内外の株式や公社債など値動きのある有価証券へ投資します。有価証券は市場環境、有価証券の発行会社の業績、金利の変動等により価格が変動するため、投資信託の基準価額も変動し、損失を被ることがあります。また、外貨建ての資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。そのため、投資信託は元本が保証されているものではありません。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。又、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容が異なりますので、ご投資に当たっては各投資信託の投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## 【投資信託にかかる費用について】(消費税率が10%の場合)(2022年5月現在)

購入時に直接ご負担頂く費用: 購入時手数料 上限3.85%(税込)

換金時に直接ご負担頂く費用: 信託財産留保額 上限0.5%

投資信託の保有期間中に間接的にご負担頂く費用: 運用管理費用(信託報酬) 上限 2.585%(税込)

その他費用: 監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、信託事務等に要する諸費用、などファンドの信託財産を通じて間接的にご負担いただきます。間接的な費用のご負担額に関しましては、ファンドによって異なりますので、その料率、上限額等を具体的に示すことができません。

当該手数料等の合計額につきましては、投資者がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。**詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)などでご確認ください。**

### <ご注意>

上記に記載していますリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しています。費用の料率につきましては、新生インベストメント・マネジメントが運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しています。

投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、投資される際には、事前に投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### <本資料に関してご留意頂きたい事項>

・当資料は、新生インベストメント・マネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。

・本資料中のグラフ、数値等は過去のデータであり、将来の市場環境に係る動向等を保証するものではありません。

・本資料の内容は作成日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

・本資料は信頼できると判断した情報をもとに作成しておりますが、その正確性、完全性等を保証するものではありません。

・投資信託は値動きのある資産(外貨建て資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。